

### 夏季休業明け全校集会

8月20日(金)に夏季休業明けの全校集会が、本校体育館でおこなわれました。

生徒は24日間の夏休みでしたが、7月中は進学講習、補習、進路活動、部活動等で毎日の活動、大変ご苦労様でした。8月に入り、全国各地で豪雨による甚大な被害が発生し、その復旧作業で現在も各地で活動しているところです。この度の災害で尊い命を落とされた方々に対しまして心より哀悼の意を表します。

この通信を作成している現在(8月26日)、北海道も明日から新型コロナウイルス緊急事態宣言となります。

1年余りにわたるコロナ禍で、感染収束と再拡大が繰り返され、毎日大変窮屈な生活を送っている中ですが、生徒達の前に立ち、元気な姿を見ていると、この子達に何とか将来を見据えた学習活動を実施出来るよう、学校が最善の努力をしていくことが学校の使命であると、改めて感じたところです。

生徒達には、感染拡大の主たる要因であるデルタ株に対し、今までの感染防止対策を更に強化しなければならない事例を伝えさせていただきました。

昨年まで対応していたコロナウイルスは、陽性者が1名いる密室の空間で罹患率が約2割程度だったものが、デルタ株だと約8割の人が罹患し、陽性者となることを伝え、今後の生徒同士の活動に十分配慮し、自分自身、家族、大切な友人等の命や健康を守る行動を考えて欲しいと、お話しさせていただきました。

みんなが安心・安全な通常の生活を送ることができる日を考え、これからも感染防止対策を考えた生活様式に取り組んでいくことが大切であると思います。

### 表彰伝達式

同日、夏休み中のそれぞれの部活動が大会参加した結果について表彰伝達をさせていただきました。

**硬式テニス部** 第17回南北空知高校テニス選手権大会  
女子ダブルス 第3位 工藤 恋美・梅津 瑠奈

**羽球部** 第74回北海道バドミントン選手権大会南空知  
地区予選会  
女子シングルス 優勝 北上 麻衣  
女子ダブルス 準優勝 北上 麻衣・吉田 美緒

**吹奏楽部** 第66回空知地区吹奏楽コンクール  
高等学校C編成の部 金賞

素晴らしい成果を上げた各部の健闘に賞賛いたします。

### 校内研修会の開催

9月2日(木)本校視聴覚教室において、校内研修会が開催されました。

北海道緊急事態宣言により、実施することが危ぶまれていましたが、教職員の強い希望があり、講師の北海道医療大学の冨家 直明様のご承諾をいただき、対面での開催ができました。

演題「生徒理解に関する講演と研修」と題しまして、道教委が推奨している「ほっと」による分析をしていく上で

生徒達に行動を取ってもらいたい「考え直す力」についていかに大切であるかを学ぶことができました。

人として様々な障壁にあたった場合、それぞれに適応機制で対応しますが、周囲の意見の相違や状況で、人は考え直す力が必要であります。そのため個々の特性を尊重し、考えの範囲を広げていき、生徒からの声にも傾聴する大切さを学びました。今回の校内研修会で、生徒達との対応に視野を広めるため、気付きやきっかけとなったと思います。

大変お忙しい中、ご講演を賜りました冨家先生におかれましては、素晴らしい時間を過ごさせていただき、心から感謝申し上げます。

### 前期期末考査

9月1日(水)～3日(金)の3日間、前期の期末考査がおこなわれました。本校は2学期制を導入しているため、9月末の前期終了に向け、普段からの授業や小テスト、提出物等で前期の評価がされます。3年生にとっては、進路決定における大切な指標となりますので、生徒達は真剣な面持ちで受験していました。

### 全道普通科校長会

9月3日(金)10:00～16:00本校会議室で、当初、札幌開催が予定されていましたが、新型コロナの影響で、関係者がホテルライフオート札幌、参加者がZoom形式で参加するハイブリッド方式の開催がされました。

開会にあたり、「コロナ禍であるが情報提供及び研修機会の大切さを鑑み、充実した内容で開催できることに感謝申し上げます。」と、普通科部会長である札幌西高等学校長の五十嵐 晋様よりご挨拶をいただきました。

研究協議では、来年度から年度進行で実施される新学習指導要領を踏まえた北海道普通科のスタンスを確認できました。また、研究発表として、北海道幕別清陵高校、札幌新陽高校、調査研究部の北海道鷹栖高校の校長より、提言がありました。ご講評には、北海道教育庁教育指導監の佐藤 裕之様からの、変化の激しい時代であるが、それぞれの高校が地域との協働し、各校が工夫した教育課程の編成・実施を学校間のネットワークを基盤に改革を推進していただきたい旨の助言をいただきました。

本校も生徒確保、学力向上、生徒指導の充実、出口保障等の学校課題がありますが、課題解決に向けた取組を推進していきますので、今後ともご協力をお願いいたします。

### 令和4年度適正配置計画

9月7日(火)、令和4年度北海道高等学校配置計画会議の協議結果について公表されました。

本校は、令和3年度入学生が40名と1名が不足していたことから、次年度の配置計画について、6月の公表では1間口の入学者募集となっていました。栗山町・栗山町教育委員会等の北海道教育委員会への働き掛けで、令和4年度の入学者募集定員が80名、2間口相当となりました。

これから入学者の募集状況により間口減の話題が上がる可能性があります。とりえず地元の入学生数の大枠が確保し、安心した受検環境を整えることができました。

私が本校に赴任当初より、本校の2間口維持が、大きなスローガンで各関係団体が動いていました。これから入学を考えている生徒達にとって本当に良かったと思います。